

科目ナンバリング		U-LAS05 20061 LJ31							
授業科目名 <英訳>	イスラーム世界論II Islamic World Theory II			担当者所属 職名・氏名	アジア・アフリカ地域研究研究科 准教授 中尾 世治				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	地域・文化(各論)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>西アフリカには、1000年以上のイスラームの歴史があるが、その歴史については、ほとんど知られておらず、そもそも、西アフリカの歴史も、ほとんど知られていない。また、イスラーム世界のなかに、アフリカが含まれていることも、ほとんど意識されないだろう。そこで、この講義では、西アフリカの歴史と切っても切り離せない、西アフリカのイスラームの歴史についてとりあげ、イスラーム世界の多様性を理解することを目的とする。さらに、西アフリカのイスラームの歴史から、読み書き能力、政治と宗教、「人種」問題などといった、現在でも課題となっている論点を、一般的なものとは異なるかたちで理解できるようにする。</p>									
【到達目標】									
<p>(1)イスラーム世界の多様性を知り、イスラーム世界についてより多面的に捉えることができるようになる。</p> <p>(2)西アフリカのイスラームの歴史の全体像を知り、世界の歴史をアフリカという観点から批判的に理解することができるようになる。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>講義の内容は、基本的には、以下のように進めるが、状況を考慮し、変更もありうる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 文明としてのイスラーム(1) - 文字と口承 3. 文明としてのイスラーム(2) - 政治と経済 4. 西アフリカの概要(1) - 食文化と食糧生産の開始 5. 西アフリカの概要(2) - 都市と国家の形成 6. 西アフリカへのイスラームの伝播(1) - サハラ交易 7. 西アフリカへのイスラームの伝播(2) - 王権との関連 8. 西アフリカにおける学術伝統(1) - 墓碑から書字へ 9. 西アフリカにおける学術伝統(2) - 『スーダーン年代記』の成立 10. 奴隷と「人種論」(1) - サハラ越え奴隷貿易 11. 奴隷と「人種論」(2) - 大西洋奴隷貿易 12. 西アフリカにおけるジハード運動 - その広がりと思想的意義 13. 植民地統治による変容 - 宗教-政治の出現とイスラームの組織化 14. 西アフリカにおけるイスラーム改革主義運動 - 近代化のイニシアチブをめぐる闘争 15. まとめ・フィードバック 									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
<p>(1) レポート (2) レスポンスシート</p> <p>(1)(2)の具体的な配分比率など成績評価に関わることは初回の講義で詳しく説明するので、 イスラーム世界論II(2)へ続く</p>									

イスラーム世界論II(2)

履修を考えている学生は必ず初回の講義に出席してください。

【教科書】

授業中に指示する

【参考書等】

(参考書)

坂井信三 『イスラームと商業の歴史人類学：西アフリカの交易と知識のネットワーク』（2003）
ISBN:479070985X

苅谷康太 『イスラームの宗教的・知的連関網：アラビア語著作から読み解く西アフリカ』（2012）
ISBN:9784130160315

中尾世治 『西アフリカ内陸の近代：国家をもたない社会と国家の歴史人類学』（2020）ISBN:
9784894891685

坂井信三 『異なる者の出会いと共存：西アフリカ・ムスリムの人類学的聖者伝』（2024）ISBN:
9784861109119

(関連URL)

<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/>(大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)

【授業外学修（予習・復習）等】

レスポンスシート、レポートについては、授業内で書き方等を説明します。

【その他（オフィスアワー等）】

連絡手段については、最初の授業で明示する。